

COOLING MASTER
BILLION
SUPER THERMO
スーパーサーモ

ローテンプ サーモスタット (65℃開弁・71℃開弁)

この度は、ビリオン スーパーサーモをお買い上げいただき誠にありがとうございました。本製品は、開弁温度を65℃/71℃に設定し(ノーマル82℃)、スポーツ走行等の過酷な環境でのエンジン使用に対して、エンジン内の水温が上昇してしまう前に冷却水を積極的に循環させ、熱ダレによるパワーダウンを低減します。
また競技専用部品のため、本製品取り付け中、使用中におけるエンジン本体、補機類、自動車本体のトラブルに関するクレーム、諸損害、遺失利益、第三者からのいかなる請求に対しても応じることはできません。あらかじめご了承の上、ご使用下さい。

【品番】

BST-(W)06

【適応エンジン】

TOYOTA

3S-G/3S-GT (前期型エンジン全車)

ST180系セリカ 3SGE搭載車 ・ SW20(～H5.10)

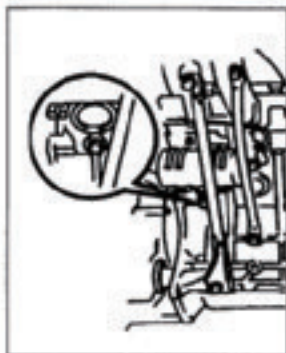
4A-GE (AE111)

【取り付け上のご注意】

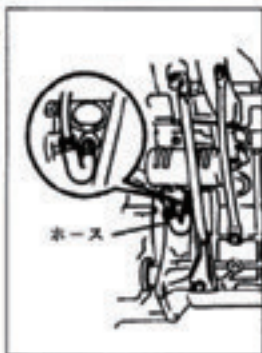
- 水温が高い状態での作業は絶対にしないでください。
- 取付後、冷却水のエア抜きを十分に行い、最低30分間はアイドリングし、水温の上昇にともない冷却水が循環しているか確認して下さい。
また、このときの水温が適正であることを必ず確認して下さい。

【取付方法】

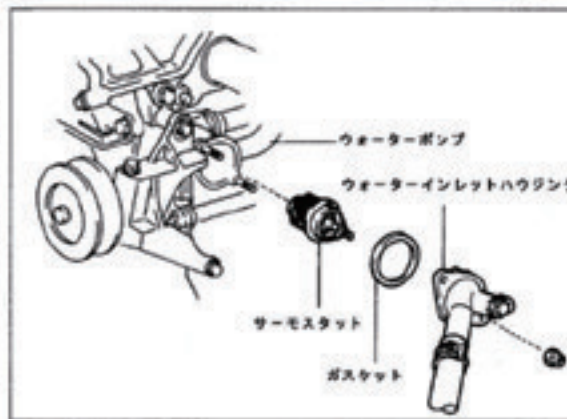
- ① バッテリーマイナス端子を取り外し、冷却水をラジエーター・ドレンプラグから抜き取る。(SW20は図1参照)
また、オイルクーラー装着車(MT車)はオイルクーラーへのパイプとエンジンブロック間のホースを抜き、ここから冷却水を抜き取る。(SW20は図2参照)
(SW20以外は、ラジエーターのドレンプラグから冷却水を抜いて下さい。)
- ② ウォーターインレットハウジングを取り外し、スーパーサーモと交換する。(図3参照)
- ③ ウォーターインレット合わせマークと、スーパーサーモのジグル弁を図のように合わせて±5℃以内にはめ込む。(図4、5参照)(合わせマークが無い場合は、ジグル弁を上側に取り付け。)またガスケットは付属の物と必ず交換する。
- ④ ウォーターインレットハウジングをナットを2個使ってウォーターポンプに取り付ける。この時ウォーターインレットのガタが無いを確認する。
- ⑤ ラジエーター・ドレンプラグ、シリンダーブロック・ドレンプラグを締め、冷却水を注入する。
- ⑥ エンジンを始動し、冷却水の漏れがないか点検する。
- ⑦ 最低30分以上はアイドリングさせ、エア抜きを行い、再度冷却水量を点検し不足していれば、補充する。(取付後も定期的に行ってください。)
- ⑧ 交換して1週間以内に再度水量をチェックする。(定期的に行ってください。)MR2は冷却水路が長いので、入念に行ってください。



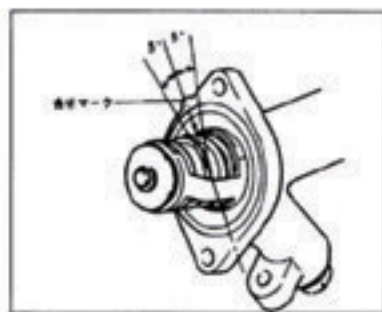
(図1)



(図2)



(図3)



(図4)



(図5)

※本書中の締め付けトルクは、全てメーカー整備書に記載されている数値と同一です。(10kg-cm=0.1kg-m)

発売元 株式会社ミノルインターナショナル

〒194-0004 東京都町田市鶴間512-3

お問合せ 04-2788-7878(東京営業所)

URL: <http://www.billion-inc.co.jp/> e-mail: mail@billion-inc.co.jp